

重水素分析用充填カラム

Shinwa OGO-SP

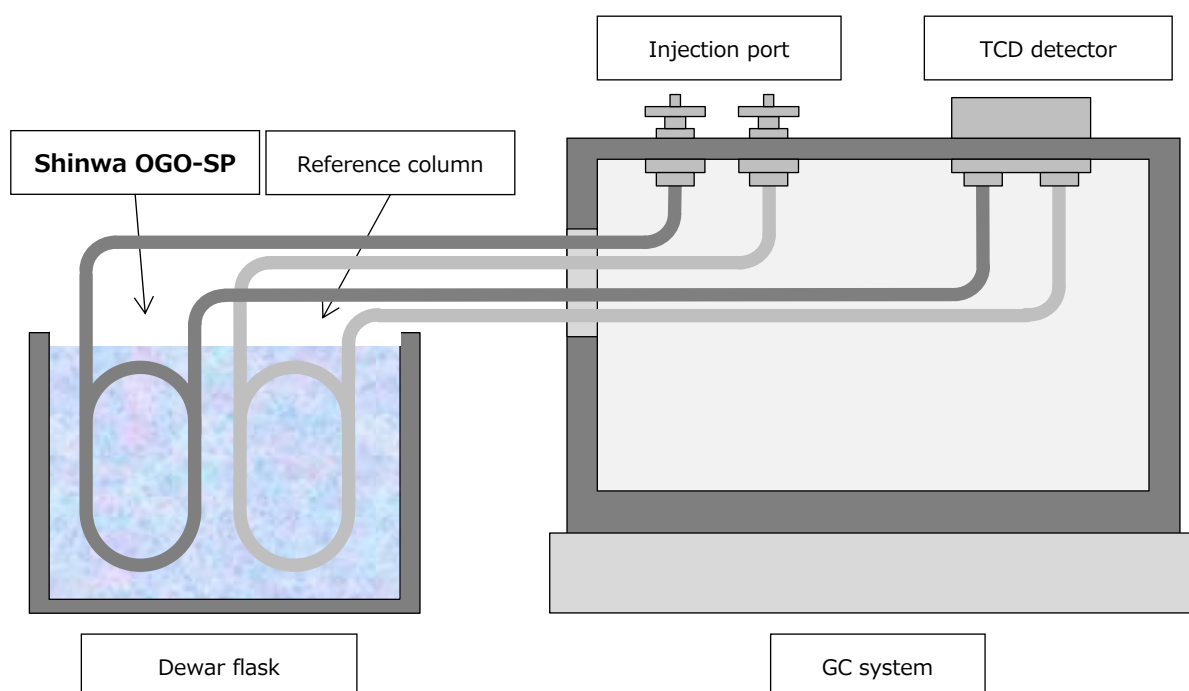
取扱説明書

この度はガスクロマトグラフィー用充填カラムをお買い上げ頂きありがとうございます。本製品は分離カラムとしての用途以外には使用しないで下さい。また、下記の注意事項をよくお読み頂いたうえで、ご使用下さいますようお願い致します。

1. 注意事項

- ① カラムを 40℃以上に加熱しないでください。各成分の保持が大きくなる原因となります。
水分の吸着等が心配される場合は、検出器側の接続を外したカラムに乾燥した窒素ガスを流して一昼夜置いてください。この操作は常温で行ってください。
- ② カラムジョイント部分の接合は、ガスが漏れないように確実に行ってください。漏れによる微少の圧損でベースラインが安定しない場合があります。
長期間カラムを使用しない場合は、水分や酸素がカラム内に入らないよう密栓をして、高温になる場所や直射日光を避けて保管してください。

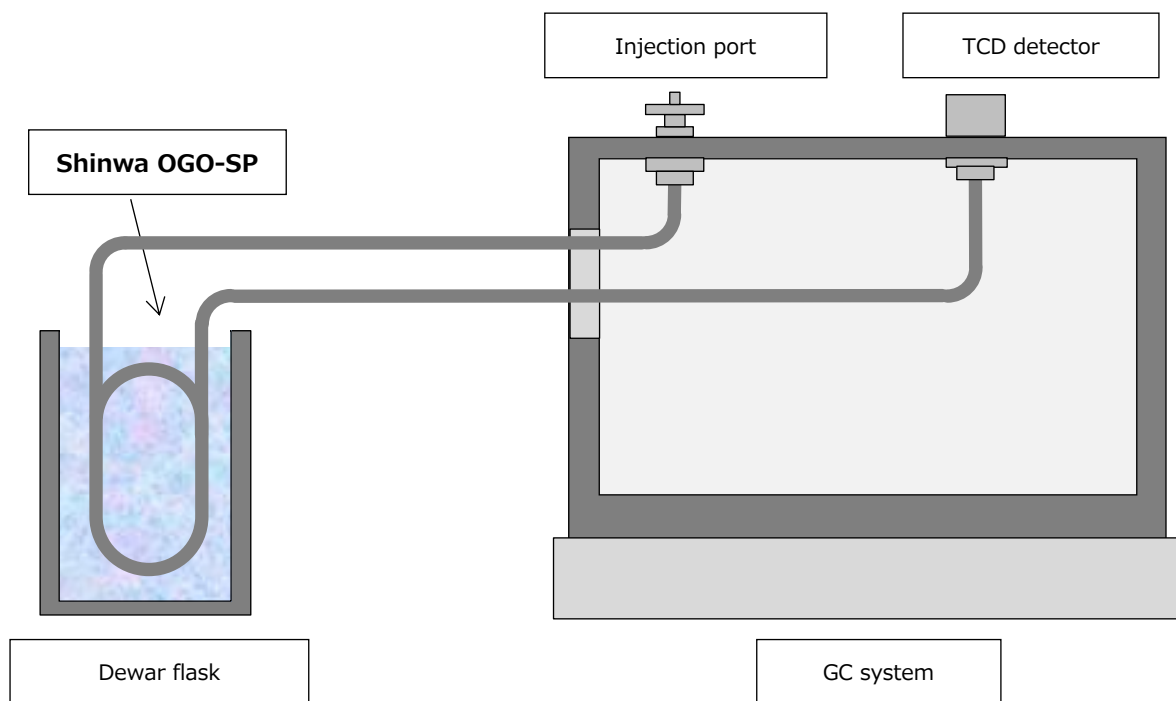
【マルチフィラメント方式の場合 (e.g., Shimadzu system)】



(注1) マルチフィラメント方式の TCD 検出器には、重水素分析用充填カラムの他にリファレンスカラムおよび接続配管(e.g., GM-GF 2 x 1 mm I.D. 4 Nos)が必要となります。リファレンスカラムには

「Shimalite Q (ZT-10)」を推奨します。シングルフィラメント方式の TCD 検出器には、リファレンスカラムは必要ありません。

【シングルフィラメント方式の場合 (e.g., Agilent system)】



(注 2) シングルフィラメント方式の TCD 検出器には、重水素分析用充填カラムの他に接続配管 (e.g., Reducing union 2 pcs, Ferrules and nuts 2 pcs each, Connecting piping 1000 mm x 0.5mm I.D. x 2.0 mm O.D. 2 Nos)が必要となります。

ご不明な点等ございましたら、当社担当窓口までお問い合わせください。

充填カラムは厳しい品質管理のもとで製造、梱包、出荷を行っておりますが、万一不具合がございましたら現品受取後14日以内に弊社までご連絡下さい。但し、寿命に関する注意事項に従わないで使用し、劣化したものにつきましては保証いたしかねます。



50-2 Kagekatsu-cho, Fushimi-ku, Kyoto 612-8307 JAPAN

TEL 075-621-2360 URL <https://shinwa-cpc.co.jp>